

修了生の活躍事例

学んだことをすぐに活かすことができました！

大学校に入学したきっかけは、高校の先生に「情報分野で実習が多い大学」と紹介していただいたことからでした。

専門課程では、ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・電気回路など情報分野に欠かせない内容の基礎から、実習を通して学ぶことができます。特にLinuxコマンドは現場でよく使用されているため、学んだことをすぐに活かすことができました。

ものづくりの基本を学ぶことができました！

電子部品をプリント基板に付けてはんだ付けをしたりするハードウェアの実習と、マイコンを使用してプログラムを組むソフトウェアの実習など、ものづくりの基本を学ぶことができました。



【写真】ETロボコン2016中四国地区大会

株式会社 アポロシステム

田井 七依さん

四国職業能力開発大学校

専門課程

電子情報技術科

平成28年度 修了



社会貢献に携わる人材になれるよう努力を続けます

私自身、知識・技術まだまだ途上にあります。社会貢献に携わる人材になれるよう努力を続けてまいります。

チームでシステムを構築することが多いことから、指示された範囲のことだけに留まるのではなく、なぜこの仕様なのか、データ連携はこれでうまくいくのかなど、周囲との関係性について自ら追及する（先輩に聞くことも含む）ことを忘れないようにすることが非常に大切です。技術力だけではなく、チームワーク能力の向上にも意識を向けていかなければならないです。

就職先企業での活躍

田井 七依さんの業務

現在、自治体システムの保守に携わっています。土地や家屋にかかわる固定資産税など、市町村役場から市民へ発行される税金関係の通知書を発行するシステムの障害対応や、仕様変更対応を主に行っています。

上司からの声 マネージャー：黒川 芳幸 様

システム開発では、技術力以上にコミュニケーション力が重要な要素の1つだと考えています。田井さんは、コミュニケーション力も高く、周囲と密で良好な関係を築き、円滑に作業を進めてくれています。お客さまからの評価も高く、上流工程に参画するなど業務の幅も広がり、プロジェクトを進めていくうえで、欠かせない人材へと成長しています。今後は、指導・育成するスキルを身につけてもらいたく、部下の配属も考えているところです。



株式会社アポロシステム（香川県高松市）

現在 四国ポリテクカレッジの修了生6名が活躍

訪問看護業務に直結する独自のASPサービスを軸に、時代のニーズに合わせた柔軟な対応でお客様目線の開発・改善を目指しています。大切なのは、密なコミュニケーションでお客様の生の声を反映し、「本当に役立つものを作る」こと。香川の土地柄や社会情勢を踏まえたサービスを展開し、お客様と長いお付き合いを育みながら、地域社会に貢献していきます。

・ITソリューションの立案、設計、開発、導入、保守



【写真】会社業績